

平成 26 年度 事業報告書

平成 26 年 1 月 1 日から平成 26 年 12 月 31 日まで

一般社団法人エル・システムジャパン

1. 事業実施の方針

相馬市、大槌町との締結されている「音楽で生きる力を育む事業」に関する協定書に基づき、下記の事業を実施した。これらの事業実施のために必要な各種広報、資金調達活動に関しても報告する。寄付者にとって更なる便宜を計るための環境整備の一環として、公益社団法人化を目指すこととする。

2. 事業の実施に関する事項

非営利型の一般社団法人法に関わる事業を実施する。

相馬事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)	支出額 (千円)
楽器修繕・購入、教材作成	4 月に昨年につき ILBS からの楽器支援（コントラバス）。定期的に必要な修繕を実施。昨年度同様、個人・法人からの寄贈、及び、日本ユニセフ協会からの直接支援（中一小器楽部）を調整。また、新規に必要な教材を作成、印刷。	2 ～ 12 月	市内対象小中学校	左記の小中学校の児童生徒	1,600	3,035
音楽専門指導者の派遣	市内の全ての小中学生を対象とした週末弦楽器、合唱教室、中一小、八幡小、桜丘小における放課後クラブ活動、及び市内各校授業における合唱指導、金管楽器指導、鑑賞教室を中心に支援を行った。国内外からの音楽家による協力で、各種コンサート企画（ハンガリープロムジカ、PMF、仙台フィル、アークノヴァプロジェクト、楽天コンサート等との交流企画も可能となった。	1 ～ 12 月	市民会館、はまなす館、市内対象小中学校、他	左記の小中学校の児童生徒、他未就学児	12,850	1,415
エル・システム式プログラムの実施に関する技術支援、管理運営業務。他、上記を実施する	エル・システムジャパンの代表理事/事務局長、他必要とされる外部専門家による技術支援（例：作曲教室）、及び、相馬コーディネーター、アシスタントによる管理運営。	1 ～ 12 月	市内対象小中学校	左記の小中学校の児童生徒	9,700	1,109
	青山学院大学による外部評価調査を継続中。報告書は 2015 年 3 月に完成予定。	1 ～ 12 月	相馬		(1,500)	1,966

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)	支出額 (千円)
ための必要な支援	エル・システム関連の必要な技術の向上のための研修会を8月に実施。	8月	市内対象小中学校	左記の小中学校の児童生徒	3,000	700
	指導アドバイザーのベネズエラ現地視察旅行を実施。	3月13～22日	ベネズエラ		3,000	1,379
子どもオーケストラ運営	事務局を設置するための事前準備。	1～12月	市民会館		1,000	0

大槌事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)	支出額
各種事前調査	対象地での関係者聞き取り調査、体制づくり、新規弦楽器教室開設に向けた準備を実行。	2～5月	大槌		300	150
楽器修繕・購入、教材作成	定期的な修繕。新規購入に関しては、(公財)日本ユニセフ協会から大槌町への直接支援を調整。	7～12月～	町内対象小中学校	左記の小中学校の児童生徒	500	75
エル・システム式プログラムの実施に関する技術支援、管理運営業務。他、上記を実施するための必要な支援	エル・システムジャパンの弦楽器指導講師、他必要とされる外部専門家による技術支援、及び、大槌コーディネーターによる管理運営。	1～12月	町内対象小中学校	左記の小中学校の児童生徒	0	2,799
音楽専門指導者の派遣	新規弦楽器教室、及び、既存の学校横断的吹奏楽団(小・中)への講師派遣業務を実施。	3～12月～	大槌	左記の小中学校の児童生徒	2,200	1,061

広報資金調達事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)	支出額
各種広報・資金調達活動	各種広報（HP、広報物作成）関連業務の実施。	1～12月	東京		1,500	982
	資金調達（企業連携促進、個人寄付マーケティング、チャリティーガラ）関連業務の実施。	1～12月			2,000	2,000
	米国出張（ロサンゼルスでのエル・システマ関連の会議出席、発表、各関係者と会談）。	2月16～23日	ロサンゼルス		300	213